学校番号	1301

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	音楽Ⅲ「Joy of Music」　（教育芸術社版）						
副教材等	新・ソルフェージュ　（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴くこと」「音楽をつくること」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、グループで協力して音楽をつくることで価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯を通して皆さんの心の支えとなり、生きる力になることを願います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
音楽Ⅰ、Ⅱで学んだ知識や技能を最大限に生かし、更にグループで発表するうえで必要な技能を身に付けている
【思考力、判断力、表現力等】
様々な表現形態による特徴を理解し、それぞれに合った表現効果を考えて発表できる
【学びに向かう力、人間性等】
それぞれの分野に積極的に参加し、周りと協力することができる

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。 ・音楽の構造上の特徴と美しさや、我が国及び諸外国の音楽の特徴、音楽と他の芸術や文化とのかかわりを理解しながら、よさや美しさを創造的に聴く力を身に付けている。	・様々な表現形態による特徴を理解し、歌唱、器楽、創作の表現上の効果を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。また個性豊かに創造的に表現している。 ・音楽と他の芸術や文化、歴史的背景とのかかわりを理解し、自分の思いを表現している。	音楽や音楽文化を総合的に理解し、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	曲想を感じ取って、曲にふさわしい発	発声メソッド ソルフェージュ 歌唱「北秋の」 「アイノカタチ」 「生徒が選んだ曲」	a：創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b：様々な表現形態による特徴を理解し、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている c：歌う喜びを味わい、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト	実技テスト 授業観察
	音程の重なり合い、音色の違いを感じ取って	ソルフェージュ 歌唱「君をのせて」	a：合唱でハーモニーを奏でるために、自分のパートの音程をしっかりと歌い、必要な歌唱の技能を身に付けている。 b：様々な表形態による特徴を理解し、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている c：ハーモニーを奏でる喜びを味わい、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト	実技テスト 授業観察
	日本の伝統音楽や世界の音楽を	歌舞伎 ミュージカル	b：音楽を形づくっている要素と、我が国の伝統音楽や世界の音楽の特徴を理解し、価値を考えたりして、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c：我が国や世界の音楽を理解し、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		プリント	プリント 授業観察
ステージ2	表現を工夫してギターを演奏しよう	ギターの基礎 「てるてる坊主」 「一番星につけた」 「ゆかいな牧場」 「きらきら星」 「チューリップ」	a：クラシックギターの音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表現している b：様々な表形態による特徴を理解し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c：：クラシックギターの特徴を理解し、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト プリント	実技テスト プリント	実技テスト 授業観察

	和楽器に親しみ、表現豊かに演奏しよう	「さらさくら」二重奏	a: 箏の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表現している b: 様々な表形態による特徴を理解し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 お互いの演奏を聞きながら、バランスを考えて表現し演奏している c:箏の特徴を理解し、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト プリント	実技テスト プリント	実技テスト 授業観察
ステージ3	表現を工夫して、発表や歌唱をしよう	歌唱「自分の得意な曲」 プレゼンテーション	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: 様々な表現形態による特徴を理解し、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 プレゼンテーションにふさわしい題材を選び、しっかりと自分の考えを表現し伝えている。 c: 歌う喜びを味わい、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。プレゼンテーションの内容が聞き手に伝わるように努力している	実技テスト プレゼンテーション プリント	実技テスト プレゼンテーション プリント	実技テスト プレゼンテーション プリント 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度